

全美協と一緒に、 美術教育を盛り上げませんか

年会費30,000円

全国大学造形美術教育教員養成協議会（全美協）では、企業との協働による美術教育の振興を図るために賛助会員制度を設置しています。 ※1

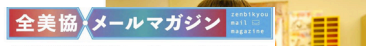
- 本協議会加盟の研究者との産学連携による教材開発や教育実践の実施（仲介あり）
- 教材開発や教育実践の結果は、研究誌『大学造形美術研究』、WEBメールマガジン、造形美術教育フォーラム等での公開
- A4サイズ1枚程度のフライヤーを年数回発行の会報に合わせて全国の大学500校に送付（自社製品等のPR等）
- 研究誌『大学造形美術研究』（年1回）に、通常の5割の費用で1頁分の広告を掲載できる。（例：1頁50,000円が25,000円で掲載）など。 ※2
- メーリングリストに登録。登録でWEBメールマガジンが毎月1回配信など。



アートパーク 〜地域と創る「学びの共同体」〜



現場に足を運ぶことの大切さを学ぶ
〜実践者としての学びの大切さ〜



色から感じる造形表現活動



ヒトはなぜ絵を描くのか
〜美術・アートの実践から〜



今日からすべきことを考えてみた



今日も数するムササビ（数ムサ）を千原紙で作ってきた。数するムササビはコロナ禍の期間、対面実施を中止しオンラインでの対話実験を試みていたのだが、昨年からは対面実施を再開した。やはり、児童・生徒には実物を触れたい。そして作者と語り合いたい。

※その他、詳細は全美協のホームページをご覧ください。▼

全美協ホームページ



<https://www.zenbikyoku.com/>

- ※1 法人会員（呼称：賛助会員）本協議会の趣旨に賛同し協働して美術教育の振興を進める法人（議決権はありません）
- ※2 発行物は全国約500大学に配布。

全美協と賛助会員による協働の実績事例

造形美術教育フォーラム

2021年度 日本理化学工業株式会社

「創造、探求、問い直し、そのきっかけは ^{キットパス} 画材」*2

2023年度 若井ホールディングス株式会社

「トントングコギコがやりたい気持ちをONにする～釘の魅力～」*4

産学連携プロジェクト

2021年 株式会社サンワ

「造形活動で子どもたちに出会わせたい教材とは

ー (株) サンワ発刊の教材カタログから新たな可能性を探ってー」*1

2021年 東亜合成株式会社

「子どもの想いを形にするアロンアルファの開発」*2

2021年 日本理化学工業株式会社

「描くことで顕在化する環境と状況の作用とメーカーも知らなかったキットパスの以外な活用」*2

2023年 大和屋株式会社

「端材×造形 ー木材の魅力、端材の可能性を探求するー」*3

2024年 若井ホールディングス株式会社

「若井産業(株) 釘三昧」*4

2024年 桂屋ファイングッズ株式会社

「和紙ぞめで作る、カラフルフラッグ」*4

研究誌『大学造形美術教育研究』

*1：第20号掲載

*2：第21号掲載

*3：第22号掲載

*4：第23号掲載予定



全美協とは

造形美術教育を担う教員及び保育士の養成について、各大学で情報を持ち寄り、互いの研究を深め、よりよい教員養成に資するための協議会です。正式名称は、**全国大学造形美術教育教員養成協議会**といます。

本協議会は主に私立大学を中心とした図画工作・美術科教員及び幼稚園教諭・保育士養成の課程及びコースを設置している大学が機関加盟しています。全美協では、研究誌『大学造形美術教育研究』を発行しています。また、全国造形教育連盟や、全日本美術教育会議にも加盟し、造形美術教育に関する情報交換をすると共に、各教員の様々な研究や実践を紹介しあう場として毎月WEB メールマガジン配信しています。

また、造形美術教育フォーラムを企画し、会員や教育・保育現場の先生方との交流も行っています。

(※教員養成とは、幼稚園、小学校、中学校、高校の教諭及び保育士を指します。)

賛助会員

日本理化学工業株式会社

東亜合成株式会社

株式会社サンワ

大和屋株式会社

若井ホールディングス株式会社

桂屋ファイングッズ株式会社

2024年10月現在

お申し込み・お問合せ

全美協ホームページの

「お問い合わせ」窓口から

随時受け付けております。

